

2016 年度科学研究費助成事業研究計画調書作成チェックシート

作成された研究計画調書に問題がないかご確認いただくためにご利用ください。

<全般>

1. 2016 年度の応募内容ファイル様式を使用しているか（昨年度以前の様式から詳細部分に変更がなされている）。	
2. 11 ポイント以上の文字等を使用して記述されているか（研究業績・経費・エフォート欄は除く）。	
3. 記入枠のサイズを含めて、様式の改変がされていないか。ページ数の増減がされていないか。	
4. 審査はモノクロ印刷で審査されるため、 モノクロ印刷 してもわかりやすい表示になっているか（研究計画調書をカラーで作成することは可能）。	

<研究目的>

1. 冒頭の概要欄に、概要が簡潔にまとめて記述されているか。破線の位置は変えていないか（下に広げていないか）。	
2. 以下の点に留意して記述されているか。 <ul style="list-style-type: none"> ・研究の学術的背景（本研究に関連する国内・国外の研究動向および位置づけ、応募者のこれまでの研究成果を踏まえ着想に至った経緯、これまでの研究成果を発展させる場合にはその内容等） ・研究期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか。 ・当該分野における学術的な特色・独創的な点および予想される結果と意義 ・学術的に見て、推進すべき重要な研究課題であるか。当該研究分野もしくは関連研究分野の進展に対する大きな貢献、新しい学問分野の開拓等、学術的な波及効果が期待できるか。 ・研究構想や研究目的が具体的かつ明確に示されているか。 ・応募額の規模に見合った研究上の意義が認められるか。 ・科学技術、産業、文化など、幅広い意味で社会に与えるインパクト・貢献が期待できるか。 	

<研究の斬新性・チャレンジ性>（挑戦的萌芽研究のみ）

1. 以下の点に留意して記述されているか。 <ul style="list-style-type: none"> ・本研究が、どのような点で斬新なアイデアやチャレンジ性を有しているか ・本研究が、新しい原理の発展や斬新な着想や方法論の提案を行うものである点、または成功した場合に卓越した成果が期待できるものである点等 	
---	--

<研究計画・方法>

1. 冒頭の概要欄に、概要が簡潔にまとめて記述されているか。破線の位置は変えていないか（下に広げていないか）。	
2. 以下の点に留意して記述されているか。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度の計画と平成 29 年度以降の計画に分けられているか。 ・研究計画を遂行する上で、予期される問題点に対する配慮、問題が生じたときの対応策などが検討されているか。 ・研究目的を達成するため、研究計画は十分練られたものになっているか。 ・研究期間は妥当なものか。 ・研究期間の途中で研究環境が大きく変わる場合、研究実施場所の確保や研究実施方法等についても記述されているか。 	

<p>3. 以下の点に留意して記述されているか。</p> <p>(若手研究 (A・B) 以外で共同研究の場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> 研究計画を遂行するための研究体制について、研究代表者および研究分担者の具体的な役割と、学術的観点からの研究組織の必要性・妥当性および研究目的との関連性 連携研究者および研究協力者の役割 組織全体としての研究遂行能力は十分に高いか、また各研究分担者は十分大きな役割を果たすと期待されるか。 <p>(若手研究 (A・B) の場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本研究を遂行する上での具体的工夫 研究計画を遂行するための研究体制について、研究代表者および研究協力者の具体的な役割 研究代表者が、本研究とは別に職務として行う研究のために雇用されている場合、または職務ではないが別に行う研究がある場合には、その研究内容と本研究との関連性及び相違点 	
--	--

＜今回の研究計画を実施するに当たっての準備状況及び研究成果を社会・国民に発信する方法＞
(挑戦的萌芽研究以外)

<p>1. 以下の点に留意して記述されているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料等、現在の研究環境の状況 研究分担者がいる場合には、その者との連絡調整の状況など、研究着手に向けての状況（連携研究者及び研究協力者がいる場合についても必要に応じて記述されているか） 本研究の研究成果を社会・国民に発信する方法等 	
---	--

＜研究業績＞ (挑戦的萌芽研究以外)

1. 現在から順に発表年次を 過去にさかのぼって 記述されているか。	
2. 掲載が未決定のものが記入されていないか。	
3. 著者名に、記入欄の指示通りの 下線 が付されているか。 (研究代表者 (二重下線)、研究分担者 (一重下線)、連携研究者 (点線)) 。但し、 若手研究の研究代表者は一重下線。)	
4. 査読の有無が記入されているか。	
5. 連携研究者の研究業績について記入する際には、二重線を引いて代表者・分担者とは区別し、研究者毎に記入されているか。研究代表者・分担者欄、連携研究者欄毎に、それぞれ 通し番号 が付与されているか。	
6. 同一の論文等を研究代表者、研究分担者、連携研究者で共同執筆をしている場合は、いずれか一人の業績として記載されているか。	

＜これまでに受けた研究費とその成果等＞ (挑戦的萌芽研究・若手研究(B)以外)

1. これまでに受けた研究費による研究成果等のうち、 本研究の立案に生かされているもの が選定され、 研究成果および結果 が簡潔に記述されているか。	
2. 科学研究費助成事業とそれ以外の研究費は、線を引いて区別されているか。	

＜人権の保護及び法令等の遵守への対応＞

1. 法令等に基づく手続きが必要な研究を含む場合に、どのような対策と措置を講じるのかについて記載されているか。また、 該当しない場合にも、その旨が記載 されているか。	
--	--

＜研究経費の妥当性・必要性＞

1. 経費配分は妥当なものか。	
2. 研究経費の妥当性・必要性・積算根拠が記述されているか。	

<研究経費>

1. 研究期間のいずれの年度においても、全体の研究経費が10万円以上となっているか。	
2. 研究期間のいずれの年度においても、「設備備品費」「旅費」または「人件費・謝金」のいずれの経費も90%未満となっているか。また、いずれかの経費が90%を超える場合は、当該経費の研究遂行上の必要性について、「研究経費の妥当性・必要性」欄に記入されているか。	
3. 研究経費がエフォート欄の研究経費（平成28年度、期間全体、総額）と一致しているか。	
4. 設備備品（機械器具・図書・資料） は、内容・内訳が判明するような表現で（ 数量×単価（設置機関） ）と共に記入、それを年度毎に線を引いて区分し、かつ計を入れて記入されているか。	
5. 消耗品費は品名毎に記入、それを年度毎に線を引いて区分し、かつ計を入れて記入されているか。	
6. 旅費は、国内旅費および外国旅費に分けて、研究代表者、研究分担者、連携研究者、その他研究への協力をする者の海外・国内出張のための経費（交通費、宿泊費、日当）等その事項毎に記入、それを年度毎に線を引いて区分し、かつ計を入れて記入されているか。	
7. 人件費・謝金は、 内容（資料整理、翻訳、専門的知識の提供等） および 内訳（単価・時間数・人数・日数等） が、年度毎に区分し、かつ計を入れて記入されているか。	

<研究費の応募・受入等の状況・エフォート>

1. 平成28年度の研究経費 および（ 期間全体の額 ）には、それぞれ、 <u>申請者本人が受け入れ自ら使用する研究費（分担者分を除く）</u> の直接経費の額（応募中のものは応募額）が記入されているか。 また、（ 総額 千円 ）の欄には、単独の研究の場合には（ 期間全体の額 ）と一致する額が、分担者がある場合は 分担者分を含めた期間全体の額 が記入されているか。 応募研究課題以外の研究の研究分担者となる場合には、 <u>申請者本人が受け入れ自ら使用する分担金の額（予定額）</u> が記入されているか。	
2. 応募研究課題以外の研究費がある場合（連携研究者として参画する場合を除く）、 研究内容の相違点および他の研究費に加えて応募研究課題に応募する理由 が記述されているか。	
3. 複数の研究費が記入されている場合、線を引いて区別されているか。	
4. 申請者本人が研究分担者等である場合、研究課題名の後に（ ）書きで研究代表者の氏名が記載されているか（申請者が研究代表者の場合は氏名記載不要）。	
5. 種々（(1)～(3)）のエフォートを合計したとき、100%になっているか。	

<応募情報入力（電子申請）>

1. 研究課題名が全角40字以内で記載されているか（英文で研究課題名を入力したい場合は、半角で200字以内。ただし、全角文字と半角文字が混在する場合、半角文字も1文字としてカウントされるので40字内）。	
2. 応募内容ファイルの研究課題名および研究費と応募情報に入力した研究課題名および研究費が合致しているか。	
3. 開示希望の有無 が【審査結果の開示を希望する】となっているか（不採択だった場合、審査結果の開示を希望していれば、応募細目におけるおおよその順位、評定要素ごとの結果、不十分である項目等の確認が可能）。	
4. 応募内容ファイルのサイズは3MB以下か（3MB以上のファイルはアップロードできない）。	

※【研究分担者承諾書】提出について（提出期限：10月28日）

研究分担者がいる場合は、承諾書を研究分担者に依頼し、教育・研究支援事務室にご提出ください。